



H邸メインガーデン

株式会社 名正

群馬県前橋市



代表取締役 加藤名正氏

質の高い設計力と施工力で信頼を高める

ここ数年のブームの影響で、長年外構工事に携わってきた会社も、ガーデニング情報の収集や専門的な研究が急務です。そこで、わが社でもガーデニングプランを行うスタッフを育て、これまで積み重ねてきたキャリアと連動させながら、ニーズに応えるよりよいエクステリア空間の提案に力を入れています。ただし、お客様の信頼を得るためには、設計での提案だけでなく、施工の実例が説得力を持ちます。お客様はでき上がったものを見て、われわれのセンスや工事の良し悪しを判断することが多いからです。図面はあくまで「提案のための絵」。施工する際には、その絵に忠実に造る力だけでなく、細かい寸法の修正を的確に行ったり、無駄な手間をかけずに仕上げる力も必要です。たとえば、同じアールを取り入れたフェンスを造っても、職人の腕次第で仕上がりに差が出るからです。さらに、使いやすさを考慮した仕上げの工夫も大切。そこでモノをいうのが熟練の職人や経験豊富な現場監督の力。つまり施工力です。ですから、わが社では、新しい発想や提案力の強化と同時に、総合的な施工力の強化を図っていく考えです。

今回の「ガーデニング」プランニングコンテストでは、フロントヤードのプランを出品しました。フロントヤードは、道行く人や訪れる人の目を楽しませる空間づくりも大切ですが、私は「住み手がその空間の雰囲気をつかき楽しめるか」を第一に考えて、ゾーニングやデザインを工夫しました。また、プランニングにあたっては常にオリジナリティを重視して、遊び心を盛り込んだデザインを提案していますが、それがお客様のこだわりとマッチすることがやり甲斐であり、喜びです。まだキャリアが2〜3年と浅いですが、地域で御庭番を使う人々と研究会を作っているのも、よりよい提案ができるよう、お互いに勉強し合っていると思います。

(営業部 村山和久氏談)



営業部 村山和久氏



H邸／広帯の溝れ線と一体になったシンプルな空間が、さまざまな回らんやくつろぎの場となる機能的なガーデンリビング…コーナーの立木とその木陰が空間に心地よいアクセントをつくり出しています。



H邸／駐車スペースを分散配置させて、アプローチに中心感をもたせたフロントヤード…アールの組み合わせで構成されたリスミカルな空間が、人を楽しく誘導します。